

# 令和5年度事業報告

社会福祉法人 金沢市社会福祉協議会



# 令和5年度社会福祉法人金沢市社会福祉協議会 事業報告

## I 総括

コロナ禍において社会・経済活動が制限されてきた中、また、自然災害が頻繁に発生する中、本会は、生活困窮者支援や地域のつながりを絶やさない取組み、包括的支援体制の整備、地域における総合的な権利擁護支援体制の構築、災害支援活動などに取組んできた。

特に、令和6年能登半島地震においては、「迅速な行動により被災した県民への生活支援を行い、金沢市社協としての役割を果たす」ことを基本方針として、被災した市民及び金沢市に避難している被災者への生活支援や被災地社協の支援を、行政、ボランティア、関係機関・団体等との連携・協力のもと行ってきた。

こうした中で、あらためてこれまでの本会の取組や法人の経営課題、社会情勢の変化等を踏まえ、令和6年3月に「金沢市社協中期経営計画」を策定し、本会の使命や目指すべき方向性、具体的な取組を明確にした。

## II 重点目標の達成状況

- 1 地域で支え合う仕組みや住民の複合的な生活課題の解決を図ることができる体制を充実・強化した。
- 2 生活に困窮する人や判断能力の低下した人、障害のある人、虐待や引きこもりに直面する人など、社会的に孤立している人々の自立支援に向けた相談支援体制を充実するとともに、地域における総合的な権利擁護支援体制の構築に取り組んだ。
- 3 福祉人材の養成・確保・定着及び福祉サービスの質の向上に取り組んだ。
- 4 住民の地域福祉活動へのさらなる参加の促進を図るとともに、災害ボランティアセンター機能の充実や支援関係機関・団体等とのさらなる連携強化を図った。また、自然災害が頻繁に発生する中、被災者への生活支援や被災地社協の支援を、行政、ボランティア、関係機関・団体等との連携・協力のもと行った。
- 5 これまでの取組や法人の経営課題、社会情勢の変化等を踏まえ、「金沢市社協中期経営計画」を策定し、本会の使命や目指すべき方向性、具体的な取組を明確にした。

### Ⅲ 事業内容

#### 1 地域で支え合う仕組みや地域課題の解決を図ることができる体制の充実・強化

##### (1) 地区社会福祉協議会（地区社協）活動の支援〔地区社協会長部会と連携して実施〕

###### ア 情報交換・課題協議

- ・地区社協会長部会役員会（9回…4月、5月、6月、8月、9月、11月、12月、1月、3月）
- ・地区社協会長会議（4回…4月、7月、10月、2月）
- ・ブロック別地区社協・民児協会議（8回※各ブロック1回開催）
- ・地区社協事務担当者会議（2回…5月、3月）

###### イ 研修

- ・地区社協会長研修会（1回…2月）  
テーマ「地区社協会長の役割について」
- ・地区社協職員研修会（1回…3月）  
テーマ「令和5年度事業報告・決算報告、令和6年度事業計画・予算について」

###### ウ 活動支援

- ・市社協ブロック担当職員による相談対応・情報提供・年6回巡回訪問・個別訪問
- ・地区社協実施事業（地域福祉支援コーディネーター配置、地域の身近な福祉相談窓口設置、地域福祉座談会、地域サロン、子育てサロン等）実施に係る支援
- ・地区社協・民児協の管理運営の手引き及び地区社協・民児協会計管理ガイドラインによる助言、地区社協会計システムの運用支援および改訂版の作成
- ・地区社協会長の役割（地区社協の運営および主催事業への関わり等）について調査
- ・地区社協活動の市民へのPR（ホームページ等）

##### (2) 民生委員児童委員活動の支援〔市民生委員児童委員協議会（市民児協）と連携して実施〕

###### ア 情報交換・課題協議

- ・市民児協役員会（12回…毎月）
- ・市民児協正副会長会議（随時）
- ・市民児協総会（2回…5月、3月）
- ・地区民児協会長定例会（11回…8月を除く毎月）
- ・主任児童委員連絡会理事会（4回…4月、8月、11月、1月）
- ・主任児童委員連絡会全体会議（2回…7月、1月）
- ・ブロック別地区社協・民児協会議（8回※各ブロック1回開催）

###### イ 研修

- ・地区民児協会長研修会（1回…2月）  
テーマ「民生委員活動の現状と課題」
- ・民生委員児童委員実務研修会  
階層別「フォローアップ研修（1期）」（3回）参加者308人  
「中堅委員研修（2・3期）」（3回）参加者286人

- 「中堅委員研修（4期以上）」（2回）参加者123人
  - 「地区民児協リーダー（副会長）研修」（2回）動画視聴103人
  - ・子どもの見守り研修（2回…11月）※オンライン併用
    - テーマ：第1回「子育て家庭に伝えたいアレコレ～あの頃の自分に、どんな言葉を手渡しますか～」参加者49人
    - 第2回「子どもたちを守るためにできること～困難な状況にいる子どもたちに寄り添って～」参加者49人
  - ・主任児童委員研修会（2回…7月、1月）
    - テーマ：第1回「子どもたちが喜び伸びていくために～肯定的な声かけ～」参加者74人
    - 第2回「児童相談所が果たす役割～主任児童委員との連携について～」参加者62人
  - ・ブロック別研修会（1、2、3、4、6ブロック各1回）
    - 422人参加（うち動画視聴138人）
    - テーマ：1ブロック「私たちの民生委員児童委員活動」
    - 2ブロック「活動記録の書き方について」
      - 「地域の対応困難な事例について～令和4年度まちぐるみ福祉活動推進事業報告から～」
    - 3ブロック「石川県立夜間中学校について」
    - 4ブロック「子どもの実態とLGBTQ+」
    - 6ブロック「高齢者福祉保健台帳一斉調査について」
      - 「地域包括支援センターとの連携について」
  - ・他都市民児協との交流研修（4回…5月、7月、9月、11月）
- ウ 活動支援

- ・市社協ブロック担当職員による相談対応・情報提供等
- ・民生委員児童委員活動保険への加入（事故報告3件受付）
- ・全国民生委員児童委員互助事業（46件、507,000円給付）
- ・金沢市民児協慶弔規則（35件、380,000円給付）
- ・民生委員児童委員活動PR活動（市内小学校1年生へ市民児協作成クリアファイルを配布し、マスコミを通じた広報活動の実施）
- ・民生委員活動ICT化推進事業（見守りマップ）のシステム導入を支援
- ・令和6年能登半島地震に伴う「広島県呉市民児協支援金」の受入
- ・地区民児協活動状況に関する実態調査の実施
- ・能登半島地震に伴う市内民生委員児童委員の被災状況および対応に関する実態調査の実施
- ・金沢市介護サービス相談員派遣事業への協力
- ・金沢市家庭教育サポーター事業への協力

- (3) 生活支援・介護予防の基盤整備に向けた取り組みの推進（生活支援体制整備事業）  
生活支援コーディネーターを配置し取り組みを推進

[第1層(市全域) 1名、第2層(ブロック担当) 4名]

- ア 地域のニーズと資源の見える化・問題提起
  - ・「お宝探しワークショップ」(身近な支え合い活動の発掘)の開催  
〔開催地区〕千坂、諸江、二塚
  - ・地域支え合い百万石通信(つどいの場の情報)の発行…12回(No.1~No.12)発行
  - ・つどいの場 Googlemap の作成…地域包括支援センター圏域ごとの地図(マップ)により、つどいの場を見える化
- イ 目指す地域の姿・方針の共有・意識の統一(第2層協議体の取り組み)
  - ・ブロック別地区社協民児協会議の開催…8ブロックで各1回開催
- ウ 地縁組織等多様な主体への協力依頼等の働きかけ(第3層協議体の取り組み)
  - ・各地区地域福祉座談会等の開催…45地区等で174回開催
- エ 関係者のネットワーク化
  - ・生活支援体制整備事業連絡会の開催(1回)  
金沢市、地域包括支援センター連絡会役員、市社協生活支援コーディネーターによる活動報告・今後の連携についての会議
  - ・地域包括支援センターとの連携  
運営懇談会への参画…13センター18回  
地域ケア部会への出席…2回  
地域ケア会議等への出席…12センター26回
- オ 生活支援の担い手の養成・サービスの開発
  - ・地域包括支援センターと生活支援コーディネーターの地域づくりに関する意見交換会(2回)43人参加
  - ・生活支援フォーラム 地域のお宝発表会…59人参加
  - ・地域サロン運営担当者研修会…83人参加
- カ 高齢者が生涯現役で活躍できる社会の実現に向けた取り組みの推進
  - ・アクティブシニア応援セミナーの開催(4回)…87人参加

#### (4) 地域の見守り・相談・支援体制の充実

- ア 地域の身近な福祉相談窓口の設置
  - ・市内全54地区社協に、地域住民が気軽に相談ができる環境を整備
  - ・相談受付件数1,088件(解決698件、関係機関へのつなぎ345件、支え合いソーシャルワーカーへのつなぎ3件、連絡途絶等2件、その他40件)
  - ・新規相談員に対する、相談員養成研修の開催(地区毎に個別に実施)
  - ・相談員フォローアップ研修の開催  
テーマ「認知症を抱える方とのコミュニケーションについて」  
(1回。43人参加。後日動画配信)
  - ・相談窓口の周知等  
金沢市・金沢市社協のホームページおよび各地区社協広報誌による周知
- イ 地域安心生活支え合い事業
  - ・市内54地区において、地域住民主体の見守り・相談・支援体制を構築

[実施地区]

・コミュニティカフェ（20地区）

浅野、森山、松ヶ枝、味噌蔵、鞍月、金石、戸板、押野、西南部、長町、長土堀、米丸、新塲、十一屋、菊川、泉野、野町、中村、三馬、伏見台

・買い物支援・移動支援（9地区）

森本、森山、此花、味噌蔵、二塚、新塲、菊川、犀川、湯涌

・無償・有償ボランティア組織（13地区）

千坂、夕日寺、瓢箪、浅野川、川北、鞍月、栗崎、大野、金石、大徳、三和、芳斉、長田、

・見守り活動（11地区）

小坂、諸江、西、米丸、小立野、崎浦、長坂台、野町、新神田、米泉、富樫

・ニーズに応じた支え合いの体制を構築中（10地区）

馬場、材木、犀川、湯涌、浅川、安原、内川、弥生、四十万、額

ウ 地域福祉支援コーディネーターの配置

- ・市内54地区（新規6地区）において、地区社協の機能強化を図り、地域の福祉ニーズを踏まえた地域サービスを創出・推進

[配置地区と配置年度]

令和元年度～ 新塲、芳斉、小立野、浅野、長田、栗崎、伏見台、米丸

令和2年度～ 十一屋、中村、味噌蔵、馬場、金石、浅野川、富樫、押野

令和3年度～ 泉野、菊川、此花、浅川、森山、森本、千坂、諸江、鞍月、川北、三馬、米泉、二塚、新神田、西南部、三和

令和4年度～ 野町、弥生、松ヶ枝、長土堀、瓢箪、崎浦、湯涌、小坂、夕日寺、戸板、大徳、西、額、四十万、扇台、安原

令和5年度～ 内川、長坂台、長町、材木、犀川、大野

エ まちぐるみ福祉活動推進事業

- ・まちぐるみ福祉活動推進員の委嘱・3, 144人
- ・「まちぐるみ福祉活動ガイドブック」の作成・配布（4, 200部）
- ・「すこやか長寿」（パンフレット）の作成・配布（14, 000部）
- ・まちぐるみ福祉活動推進員のボランティア活動保険への加入
- ・各地区で実施するまちぐるみ福祉活動推進員研修会への講師派遣等・延べ20地区
- ・まちぐるみ福祉活動推進員・民生委員児童委員が対応する困難ケースへの助言、ケース検討会実施の支援等
- ・退任感謝状の贈呈（19人）

オ 地域サロン

- ・地域サロンの設置・市内全地区、333拠点で設置  
（4, 196回開催、延べ57, 683人が参加）
- ・地域サロン運営担当者研修（7月、8月、3月）
- ・地域サロン運営支援（巡回訪問、広報、情報提供、課題に対する助言）

カ 子育てサロン

- ・子育てサロンの設置・34地区で設置

キ 児童クラブ

- ・児童クラブの運営支援（53ヶ所）

ク 虐待防止、認知症等に関する市民への啓発・研修

- ・金沢市や児童相談所、地域包括支援センター等の関係機関と協力した虐待防止に向けた取り組みの実施
- ・高齢者・障害者虐待防止対応専門職チームへの参画

ケ 地域包括支援センターとの連携強化

- ・運営懇談会、地域ケア会議、ケース検討会への参加

コ 子どもの生活支援の取り組み

- ・スクールソーシャルワーカー活動への協力（1人、石川県教育委員会への協力）
- ・支援が届きにくい家庭へのアプローチ施策として「子ども宅食モデル事業」を社会福祉施設等と協力して実施（年4回実施、299世帯参加）

(5) 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築に向けた取り組みの推進

ア 支え合いソーシャルワーカーを配置し、複合的な課題を抱えた世帯等に対する支援を実施

- ・新規相談受付 66件、前年度からの継続ケース 21件
- ・相談支援件数 795件  
（電話相談・連絡 298件、訪問 161件、同行支援 54件、面談 42件  
所内会議 4件、重層的支援会議 3件、重層的支援会議（プラン策定）18件、  
重層的支援会議（評価実施）14件、その他機関との会議 36件 他機関との  
電話照会・協議 125件 その他 40件）
- ・支援プラン作成件数 18件
- ・重層的支援会議の開催 6回  
（プラン決定 9件、プラン評価 14件、再プラン決定 9件）
- ・支援会議への出席 6回
- ・支援会議へのアドバイザーの派遣 1回（社会福祉士1回）
- ・重層的支援体制推進会議への出席 1回
- ・参加支援事業の実施  
みんなの社協食堂の開催 12回、延べ参加人数223人
- ・アウトリーチ等継続的支援の実施（訪問、同行、公式LINE等による相談支援）  
新規相談受付件数 66件（再掲）  
アウトリーチ支援件数 訪問161件、同行支援54件、その他40件、（再掲）  
公式LINEによる相談窓口の開設  
アウトリーチ支援件数（訪問328件、メール111件、LINE238件）（再掲）

イ 地域の身近な福祉相談窓口のバックアップ

- ・54地区 1,088件の相談を把握し必要に応じて助言した。
- ・相談引き継ぎ件数 3件

ウ 他の相談支援機関等との連携

- ・会議出席 36件

- ・講師対応 4件
- エ 市民と協働した生活課題を抱える方が集う場の開催（2回）
- オ 担当職員の資質向上（研修会の参加）
  - ・石川県社会福祉士会基礎研修Ⅰ 参加人数3人
  - ・大人の発達障害「生きづらさへの理解と対応」 参加人数6人
  - ・ひきこもり相談・支援者研修会 参加人数7人
  - ・包括的支援体制推進研修会 参加人数4人
- カ 事業の周知
  - ・支え合いソーシャルワーカーについて周知するチラシ・リーフレットの配布
  - ・市社協広報誌（No. 196）に記事を掲載
  - ・全国社会福祉協議会広報誌（NORMA 373号）に紹介記事を掲載

#### (6) 共同募金運動の支援

- ア 情報交換・課題協議
  - ・金沢市共同募委員会役員会（8月）
  - ・地区共同募金委員会事務担当者会議（9月）
- イ 研修（自主財源確保のための取組推進事業）
  - ・地区共同募金委員会会長・事務担当者研修会（1月）  
テーマ「じぶんの町を良くするために ～赤い羽根共同募金～」
- ウ 広報啓発・活動支援
  - ・市社協情報で募金運動を広報
  - ・街頭募金（10月～12月、10回）
- エ 募金実績（金沢市共同募金会取り扱い分）
  - ・55,935,198円  
（一般募金33,869,106円、歳末募金22,066,092円）

## 2 生活に困窮する人や判断能力の低下した人、障害のある人、虐待や引きこもりに直面する人など、社会的に孤立している人々の自立支援に向けた相談支援体制を充実及び地域における総合的な権利擁護支援体制の構築

### (1) 金沢権利擁護センターの運営

- ア 高齢者等の権利擁護に関する相談・支援
  - ・成年後見制度の利用に関する相談・支援・・・585件
  - ・日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）・・・契約件数133件
- イ 権利擁護に関する人材育成
  - ・権利擁護セミナー（2回）
  - ・講師派遣（14回）
- ウ 研究協議
  - ・運営委員会の開催（2回）

- ・法人成年後見等の試行的な実施（後見受任1件）

エ 広報

- ・「まちぐるみ福祉活動ガイドブック」、「すこやか長寿」、「障害がある方の便利帳」、「金沢権利擁護センターパンフレット」等で広報

オ 関係機関との連携

- ・専門職団体との連携強化  
成年後見制度連絡協議会、高齢者障害者虐待対応専門職チーム、ぱあとなあ（石川県社会福祉士会）等への参画
- ・金沢市地域包括支援センター、金沢市障害者基幹相談支援センター等との連携強化  
サービス担当者会議、個別支援会議、地域ケア会議へ78回出席

カ 職員の資質向上（研修会等への出席）

- ・成年後見制度利用促進体制整備研修、任意後見制度などに関する研修に職員が参加（27回、延べ68人）

(2) 成年後見制度中核機関の運営

- ア パンフレットの配布（780部）
- イ 成年後見制度の利用に関する相談・支援・・・585件（※再掲）
- ウ 金沢市成年後見制度利用促進協議会事務局機能
  - ・受任者調整部会の開催（12回・調整77件）
  - ・権利擁護支援会議の開催（21回）
  - ・アドバイザー派遣（1件）
  - ・成年後見制度利用促進協議会の設置・開催（1回）
  - ・中核機関に関する打合せ会の開催（7回）

(3) 金沢自立生活サポートセンターの運営

①生活困窮者自立相談支援事業

- ア 自立相談支援事業の実施
  - ・生活困窮者の包括的な相談・支援及び支援計画（プラン）の作成・サービスの提供  
新規受付相談：1,158件、支援プラン作成：95件  
新規就労者・増収者数：28件
  - ・支援調整会議の開催（24回）
  - ・アウトリーチ（自宅訪問、同行支援）：568件
- イ 住居確保給付金（初回申請）の相談対応・申請受付  
申請受理：37件、支給決定：35件
- ウ 家計改善支援事業の実施
  - ・家計面に課題のある世帯に対する相談・支援の実施  
相談・支援：410件、家計プラン作成：23件
- エ 子どもの学習総合支援事業の実施
  - ・学習支援教室の開催（毎週金曜日、隔週土曜日 他）・・・生活困窮世帯中学生の学習支

援と居場所づくり・高校進学後の学習支援と居場所づくり

参加登録者：40人、教室81回開催、延べ参加者：459人

・学習支援ボランティア（大学生）による教室運営

ボランティア登録者：52人

・ボランティア説明会の開催（13回、参加者：19人）

・企画・運営ミーティングの開催（1回）

・ボランティア講習会の開催（1回）

・学習支援便りの発行（計12回）

・交流イベントの開催・バーベキュー、調理実習、レクリエーション等（3回、延べ55人参加）

オ 生活困窮者自立支援連絡協議会の開催

・生活困窮者支援団体・関係機関等との連携・情報交換（2回）

カ 関係機関の会議等への出席

・金沢市重層的支援体制推進会議、金沢地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会、金沢こども応援ネットワーク情報交換会、福祉機関と司法機関・関係機関との連絡協議会および更生保護法人徳風苑における関係機関との連絡協議会、「福祉なんでも相談窓口」アドバイザー会議、石川県居住支援法人によるFIRTST - STEP Meeting

キ 研修会等への講師派遣

・金沢大学地域創造学類等（1回）、介護支援専門員研修会（2回）

ク 広報

・パンフレット、金沢市社協情報、「まちぐるみ福祉活動ガイドブック」等で広報

ケ 職員の資質向上（研修会等への出席）

・生活困窮者自立支援制度従事者養成研修等に職員が参加（12回、延べ30人）

## ②生活福祉資金貸付事業・生活つなぎ資金貸付事務

ア 生活福祉資金・臨時特例つなぎ資金（住居を喪失した失業者世帯の自立支援）の相談対応・申請受付

申請受付：543件（うち震災特例貸付：388件）

イ 生活つなぎ資金貸付事務

貸付件数：406件

## ③新型コロナウイルス感染症により収入が減少した世帯への生活福祉資金特例貸付の償還猶予終了者に対する対応・償還免除及び再猶予申請に対する意見書作成

ア 意見書作成件数：37件

## ④令和6年能登半島地震の被災者を対象とした生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付の相談対応・申請受付

ア 相談受付件数：410件

イ 震災特例貸付申請受付：388件(市内：317件、市外：71件)

⑤社会福祉士会等専門職団体と連携した住居喪失者等支援活動

住居喪失や失業等による生活困窮者が生活している場に出向いての相談対応や資金貸付等による支援を、専門職団体が行う活動（見守り、安否確認、食糧・支援物資の提供等）と連携して実施

- ア 巡回相談、路上生活者等支援団体との情報交換会（月2回）
- イ 路上生活者等との交流会 → 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ウ 元路上生活者20人に年賀状を送付
- エ 路上生活者への食糧支援 6人延べ21回
- オ 令和6年能登半島地震被災者支援物資提供（56回）・居場所づくり（47回）

⑥フードバンクネットワーク組織の基盤づくり

フードバンクネットワーク団体への参画

(4) 金沢障害者就業・生活支援センター／障害者雇用定着促進事業

- ア 相談・支援の充実
  - ・就職に向けた相談支援、準備支援（職場実習または職業準備訓練の斡旋等）
  - 支援登録者：1,008人、相談件数：5,881件、職場実習等：32件
  - 職場定着支援：572件、新規就労者：67人
- イ 在職者の交流活動事業の実施
  - ・スッキリ会（精神障害・発達障害のある方対象）：6回開催、延べ42人参加
  - ・WA I W A I 会（知的障害のある方）：4回開催、延べ63人参加
- ウ 就職活動支援セミナーの開催（2回開催、延べ19人参加）
- エ ピアサポート活動の実施（1回開催、延べ2人参加）
- オ ネットワーク形成・セミナー等の開催（6回開催、延べ146人参加）
- カ 関係機関との連携
  - ・就労支援連絡会議の開催（令和6年能登半島地震の影響を鑑みて中止）
  - ・特別支援学校生徒への支援（4校、職場実習企業巡回訪問、情報交換会等）
  - ・関連会議への出席（金沢市障害者自立支援協議会、石川県発達障害者支援体制推進会議等25回出席）
  - ・講師派遣（7回）
- キ 職員の資質向上（研修会等への出席）
  - ・障害者就業・生活支援事業をより深く考えるための全国フォーラム等に職員が参加（6回、延べ7人）

(5) 金沢福祉用具情報プラザの管理運営（指定管理事業）

- ア 会議の開催
  - ・運営委員会会議の開催（4月）
  - ・展示福祉用具選定部会会議の開催（11月）
- イ 展示事業

- ・最新の福祉用具と住宅改修モデルの展示（福祉用具1, 298点展示）
- ・最新福祉用具展示会およびYouTube等でのオンライン展示会の開催（1月）

#### ウ 相談事業

- ・福祉用具、住宅改修、介護、福祉制度に関する相談  
(1,651人、4,108件)
- ・ボランティアと連携した衣服リフォーム相談の実施（6人、延べ17件着手）
- ・ZOOMやLINEを活用したオンライン相談の実施（4件）
- ・住宅改修・福祉用具適合に関する訪問相談（40件）
- ・かなざわコミュニケーションSIG（コミュニケーション機器の情報・発信に関わる専門職のネットワーク）の実施（相談14件）
- ・医療的ケア児支援に関する相談会への職員派遣（2回）
- ・適切な福祉用具入手・選定のための福祉用具貸出（1,332人、2,834点）
- ・職員の資質向上（研修会等への出席）  
国際福祉機器展（HCR）2023への参加等（6件、延べ11人）

#### エ 情報事業

- ・金沢市社協情報、まちぐるみ福祉活動ガイドブック、すこやか長寿による情報発信
- ・ホームページやSNSを活用した情報発信  
ホームページ 閲覧回数：11,303件  
フェイスブック 投稿件数：84件、閲覧回数：30,287回  
ユーチューブ 投稿件数：71件、視聴回数累計：69,357回  
インスタグラム 投稿件数：82件、視聴回数累計：14,842回
- ・LINEのオープンチャットを活用した研修会等開催情報の発信
- ・図書貸出（0件）
- ・福祉用具開発のための展示福祉用具試用貸出状況データの情報発信（年2回）

#### オ 学習事業

- ・福祉用具専門相談員指定講習会の開催（1回開催、8日間、22人修了）
- ・基礎から学べる福祉用具の選び方講座（5回開催、延べ61人参加）
- ・住宅改修基礎講習会の開催（1回開催、延べ51人参加）
- ・介護・医療現場で働く人のための腰痛予防対策研修会の開催（共催：丸文通商株）  
（1回開催、17人参加）
- ・ハンドル形電動車椅子の安全利用のための研修会の開催協力  
（1回開催、20人参加）
- ・スキルアップ研修会「ひとにやさしいケアと福祉用具」の開催  
（8回開催、延べ154人参加）
- ・リクエスト講座の開催（14回開催、延べ152人参加）

#### カ 市民交流事業

- ・プラザ祭り2023の開催（6月、2,833人参加）
- ・夏休み子ども教室ペットボトル万華鏡を作ってみよう！の開催（8月、32人参加）
- ・自由を感じよう！電動モビリティ体験会の開催（10月、延べ26人参加）
- ・地域福祉活動支援（職員派遣15回）
- ・高齢者疑似体験セット等の体験学習器具の貸出（43件、216点）

#### キ 介護保険住宅改修適正化事業

住宅改修の申請者宅への訪問、現地確認・アドバイス（0件）

ク 情報バリアフリー環境推進事業

- ・障害のある方のスマホ・パソコン相談窓口の開催（12回開催、8人参加）
- ・障害のある方向けスマートフォン講座
  - 視覚障害者対象（1回開催、20人参加）
  - 精神障害者対象（1回開催、3人参加）
  - 聴覚障害者対象（1回開催、10人参加）
  - 知的障害者対象（1回開催、8人参加）

ケ 施設利用

来館者等利用者数：47,218人、貸館等利用：198件、2,104人  
視察・見学受入：104件、1,087人

コ 利用者満足度アンケートの実施（764人回答）

職員対応、館内表示、施設清掃、設備（バリアフリー等）、開館時間、展示品充実度、  
専門職員充実度のそれぞれの項目において「満足」「やや満足」が8割以上

(6) 地域活動支援センター

令和元年3月から休止（令和6年3月31日付事業廃止）

(7) いきいきギャラリーの運営

高齢者・障害のある方の手作り品の展示・販売

31施設・団体が出展、売り上げ：1,919,515円、2,442人来店  
研修室・交流室の貸出 4団体 256人

(8) 金沢メルシーキャブサービス（車いす使用者の送迎サービス）

ア 利用状況

利用会員：95人、977回運行、総利用距離：6,785km（3台）

イ 運転協力会員（ボランティア）の状況

運転協力会員（ボランティア）：63人、延べ運転者数：879人

- ・新規運転協力会員講習（随時）：受講者2人
- ・カウンセリング付一般診断（70歳以上対象）の実施（随時）：受講者1人

ウ 広報

- ・金沢市社協情報、金沢市広報、ホームページ等で利用会員及び運転協力会員募集

### 3 福祉人材の養成・確保・定着、福祉サービスの質の向上に向けた取り組みの推進

(1) 介護・福祉サービス事業者の研修、人材定着の取り組み

①介護サービス事業者連絡会

〔金沢市と連携して実施〕

ア 事業者相互の情報交換・課題協議

- ・総会（1回）、理事会（3回）、正副会長会議（1回）
- ・部会会議等（19部会、39回）
- イ 研修・研究協議
  - ・研修（52回）、延べ940人参加
  - ・全体研修会（2回）、209人参加
    - 講義「介護現場におけるハラスメント対策」
    - 講義「これからの介護保険～令和6年度改正と介護業界の将来の展望～」
  - ・ケアプラン研修（2回）、延べ53人参加
    - テーマ「介護支援専門員能力向上研修（5年以上）」
    - 「介護支援専門員能力向上研修（5年未満）」
  - ・部会別研修会等・19部会で37回の研修・研究協議を実施、延べ447人参加
- ウ 連絡会運営体制等の見直しに向けた検討
- エ 令和6年能登半島地震への対応
  - ・金沢市が設置した避難所（1. 5次および2次避難所）に相談員（介護支援専門員）を派遣し、介護保険サービス等に関する相談を受け付け、申請手続きの支援等を行った。（計13回、16人参加）
- オ 市民フォーラムの実施（金沢市介護保険運営協議会と共催）（3回、延べ75人参加）
- カ 関係機関との連携
  - ・金沢市医師会、金沢市歯科医師会、金沢市薬剤師会等の関係機関との連携強化
- キ 情報の提供
  - ・行政情報の提供（随時）
  - ・介護支援専門員および各事業者等への事業者情報・福祉施策情報等の提供
- ク 会員の状況232法人、737事業所

②専門部会（保育部会、老人福祉施設連絡会、地域デイサービス部会、障害児・者福祉施設連絡会）及び介護サービス事業者連絡会等の関係団体と協力しての研修の実施

※「5－（2）専門部会での調査研究、関係機関との連携強化」参照

③介護職員人材定着促進事業

- ア 介護職員の相談・交流の場（ケア・ワーカーカフェ）の設置
  - 介護福祉士国家試験対策講座、アンガーマネジメントに関する講座を実施（3回、延べ8人参加）
- イ ケア・メンター派遣事業
  - ・派遣先事業所数・回数・5事業所（8人）、延べ38回
  - ・ケア・メンター意見交換会の開催（3回）
- ウ かなざわ介護ラボの開催
  - ・実行委員会の開催（7回）
  - ・福祉のつどい金沢2023への出展「子ども車いす体験」（62人参加）
  - ・「介護の魅力発信イベント」の実施（104人参加）

エ SNS（インスタグラム、フェイスブック、ユーチューブ）・ポスター等による  
広報活動実施

④社会福祉事業従事者互助会の運営（民間社会福祉事業従事者の退職共済制度の運営）

ア 互助会制度の運営・理事会（2回）開催 ※うち1回WEB会議  
代議員会（2回）開催 ※WEB会議

イ 会員・188事業所、2,314人の会員

ウ 退職手当金の支給

令和5年度退会者232人、退職手当金264,225,450円支給

※保有率76.95%

エ 貸付制度・1件、1,500,000円貸付

(2) 福祉サービスの質の向上

①介護サービス相談員派遣事業

ア 介護サービス相談員の養成  
新規養成なし

イ 介護サービス相談員の派遣

介護サービス相談員50人、派遣回数233回、派遣対象事業所67カ所（特養、老健、療養型、認知症高齢者グループホーム等）

ウ 介護サービス相談員連絡会（4回）

エ 研修

・介護サービス相談員研修会（3回、延べ111人参加）

テーマ「活動報告書の書き方・活動事例から考える」

「介護サービス相談員の視点と役割」

「金沢福祉用具情報プラザの紹介・車イスの姿勢」

・介護相談員現任研修への参加（2人）

オ 調査・研究、広報

・広報（受入事業所掲示用ポスターの作成）

・受入状況等の確認アンケートの実施（1回）

②実習の受け入れ

ア 社会福祉士養成課程「相談援助実習」における実習生9人を受け入れ

・北陸学院大学8人、金沢大学1人

イ 公認心理師養成プログラム「心理実習」における実習生2人を受け入れ

（学習支援教室）

・金沢大学2人

4 住民の地域福祉活動への参加促進、住民への情報発信機能の充実及び災害時における支援体制の強化

(1) ボランティアセンターの運営

ア 相談と調整

- ・ボランティア登録者：15,571人  
(個人4,659人、グループ10,912人・292グループ)
- ・ボランティアに関する相談：933件

イ 活動支援

- ・福祉ボランティア活動育成事業：57グループに2,803,000円助成
- ・ボランティア活動保険受付：12,539人、保険料助成：1,712,400円
- ・ボランティア活動保険受付（令和6年能登半島地震災害特例）：3,032人
- ・ボランティア行事用保険受付：94,168人（663件の行事）  
保険料助成：360,040円
- ・使用済み切手の収集：10件収集

ウ ネットワークづくり

- ・金沢市福祉ボランティア連絡協議会  
正副会長会議（2回）、理事会（2回）、研修会（2回）

エ 学習／研修

- ・ボランティア講座（3回開催、58人参加）  
テーマ「上手なグループ運営について学ぼう！」  
「あがらない話し方について学ぼう ～伝わるから伝える話し方とは～」  
「自分をより良く知って、人と上手く付き合おう！」
- ・ボランティア講座等への職員派遣（1回）
- ・「ボランティアカフェ@まつがえ」（5回開催、55人参加）  
テーマ「更女って？ ～大徳地区更生保護女性会の活動～」  
「AC自助会の活動 なぜ日本はこんなに生きづらいのか」  
「小松市災害ボランティアセンター現地本部の活動について」  
「手話であいさつ」  
「やってみよう！運転ボランティア」

オ 石川県社会福祉協議会・ボランティアセンターとの連携

- ・ジュニアボランティア体験事業・10地区で実施
- ・児童・生徒のボランティア活動普及事業・指定小学校1校

カ 企業への社会貢献

※相談実績に含む

キ いきいきシニア介護支援ボランティアポイント事業

※高齢者がボランティア活動を通じて生きがいづくりや健康づくりの促進を図る事業  
高齢者がボランティア登録、新規活動者は研修受講、高齢者福祉施設での活動に応じてポイントを付与しクーポン券交付

- ・登録ボランティア：15人（平均年齢79.1歳）／受入施設：60施設
- ・総活動回数：25回  
(活動者一人あたり約1回/月、1回あたり約2時間00分活動)

- ・クーポン券申請者：0人、クーポン券発行数：0冊

※登録ボランティア講習会、受入施設担当者研修会、ボランティアと施設職員との情報

交換会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

#### ク 地域福祉ボランティア推進事業

地区社協が指定する地域福祉活動に協力する市民がボランティア登録し、その活動に応じてポイントを付与しクーポン券交付

- ・登録ボランティア：63人（平均年齢70.7歳）／受入地区社協：48地区
- ・クーポン券発行者：12人、クーポン券発行数：62冊

### (2) 金沢災害ボランティアセンターの体制整備

#### ①支援体制の整備

##### ア 金沢災害ボランティアセンター運営関係団体との連携

- ・金沢災害ボランティアネットワーク会議の開催（2回）

##### イ 災害ボランティアセンターに関する周知・設置運営に関する研修等

- ・金沢災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施（1回）
- ・金沢災害ボランティアセンター研修会の開催（2回、動画配信3ヶ月）
- ・災害ボランティアコーディネーター登録者（28人）

### (3) 被災者への支援

#### ①被災地社協災害ボランティアセンターへの職員派遣

- ・令和5年奥能登地震 珠洲市災害ボランティアセンターへ 13人／39日
- ・令和5年7月大雨被害 津幡町災害ボランティアセンターへ 2人／4日
- ・令和6年能登半島地震 輪島市災害ボランティアセンターへ 12人／41日
- 羽咋市災害ボランティアセンターへ 2人／8日
- 穴水町災害ボランティアセンターへ 9人／11日

#### ②金沢市が設置した避難所でのボランティアコーディネート

- ・避難所運営ボランティア 延べ338人活動／395人登録
- ・レクリエーションボランティア 延べ367人活動／117回実施
- ・炊き出しボランティア 延べ728人活動／94件調整
- ・ボランティア買い物支援 延べ29人利用／8回運行

#### ③被災者への支援物資提供及び被災者同士の交流の場（あつまらんけ〜のど）の運営

- ・支援物資の提供 延べ4,812世帯利用／物資受入れ469件
- ・交流の場（あつまらんけ〜のど） 延べ2,382人利用／54回実施

#### ④みなし仮設住宅等2次避難所避難者の孤立防止、見守り活動

- ・みなし仮設住宅への訪問 780件
- ・被災者向けサロン、カフェの開催 延べ1,985人（1,039家族）利用
- ・金沢市の被災者支援に関する情報提供（チラシ配布） 64,175枚配布

#### (4) 広報啓発

##### ①市民への情報発信の充実

- ・「金沢市社協情報」の発行（18,000部×6回）
- ・ホームページによる情報発信 25回
- ・LINEによる情報発信 28回（LINE登録者569人）

##### ②金沢市社会福祉大会、福祉のつどい、ふれあいコンサートの開催

- ア 第69回金沢市社会福祉大会（9月3日、金沢市文化ホールで開催）
  - ・社会福祉事業関係者表彰、標語入選者表彰、被表彰者記念撮影
- イ 福祉のつどい金沢2023・ふれあいコンサートの開催  
（9月3日、金沢市松ヶ枝福祉館・松ヶ枝緑地で開催）
  - ・模擬店、ゲーム、福祉ショップ、活動紹介・体験、コンサート等62団体が参加  
計1,696人参加（来場者1,178人、参加団体409人、ボランティア49人、関係者・事務局60人）

##### ③人権・同和問題研修会

- ア 関係機関が実施する人権・同和問題に関する研修会への参加（石川県、石川県社協、石川県民児協連合会が主催する人権・同和問題研修会、人権問題講演会等3回参加）

##### ④こどもすくすくウィーク

- ア ホームページに特設サイトを開設し、各保育所及び認定こども園の特色や活動等について情報発信
- イ 未就園児と保護者の施設見学を受け入れ

## 5 法人の基盤及び機能の強化

### (1) 法人の基盤強化

#### ①法人の運営

- ア 理事会（6回）
  - ・4月3日（理事12人、監事2人出席）  
専務理事の選定
  - ・6月14日（理事11人、監事3人出席）  
令和4年度事業報告・収支決算報告、任期満了に伴う次期役員候補者の選定、辞任に伴う後任評議員候補者の推薦、評議員選任・解任委員会の招集、定時評議員会の招集
  - ・6月29日（理事10人、監事2人出席）  
会長・副会長・専務理事・常務理事の選定、苦情解決責任者・苦情受付担当者・第三者委員の選任
  - ・1月11日（理事11人、監事2人出席）  
令和5年度収支補正予算、評議員会の招集

- ・ 3月19日（理事11人、監事1人出席）  
令和5年度収支補正予算、中期経営計画の策定、令和5年度事業計画・収支予算、諸規程の一部改正、役員等賠償責任保険契約、理事候補者の選定、評議員会の招集
- ・ 3月27日（理事13人、監事3人同意） ※書面審議  
理事候補者の選定

#### イ 評議員会（3回）

- ・ 6月29日（評議員12人出席）  
令和4年度事業報告・収支決算報告、任期満了に伴う次期役員の選任
- ・ 1月24日（評議員12人出席）  
令和5年度収支補正予算
- ・ 3月28日（評議員14人出席）  
令和5年度収支補正予算、中期経営計画の策定、令和5年度事業計画・収支予算、理事の選任

#### ウ 監事会（1回）

- ・ 6月9日（監事3人出席）  
令和4年度事業報告・収支決算

#### エ 評議員選任・解任委員会（1回）

- ・ 6月14日（評議員選任・解任委員委員会3人出席）  
評議員の選任について

#### オ 中期経営計画策定委員会（4回）

- ・ 8月1日（策定委員6名、アドバイザー1名、オブザーバー1名出席）  
金沢市社協が目指す姿の検討、中期経営計画策定委員会の今後の進め方の確認
- ・ 9月29日（策定委員8名、アドバイザー1名、オブザーバー2名出席）  
金沢市社協が目指す姿の確認、経営課題の抽出・把握、課題解決に向けた取り組みの検討
- ・ 11月16日（策定委員7名、アドバイザー1名、オブザーバー2名出席）  
金沢市社協が目指す姿の確認、経営課題の抽出・把握、課題解決に向けた取り組みの検討、年次計画の検討
- ・ 1月30日（策定委員8名、アドバイザー1名出席）  
中期経営計画の達成目標（案）についての検討、アドバイザーからの説明と助言

#### ②税理士等による助言・指導

法人運営の透明性を高めるための税理士等による助言・指導

#### ③関係機関との連携強化

- ・ 町会、公民館、婦人会、老人会等の地域福祉推進関係団体との連携強化

- ・医師会、歯科医師会、薬剤師会、弁護士会、司法書士会、社会福祉士会、ソーシャルワーカー協会、地域包括支援センター、障害者機関相談支援センター、福祉保健センター、児童相談所、相談支援専門員協会、警察、ハローワーク、保護観察所等の専門機関との連携強化
- ・福祉・介護サービス提供事業所、善隣館、ボランティアグループ、NPO、大学・専門学校、企業、教育委員会、行政等の関係機関との連携強化

(2) 専門部会（保育部会、老人福祉施設連絡会、地域デイサービス部会、障害児・者福祉施設連絡会）での調査研究、関係機関との連携強化

ア 保育部会

- ・理事会（12回）
- ・総会（2回）
- ・理事長・所長研修会（3回）
  - テーマ「こども家庭庁の今後の政策」「能登半島地震被災者対応」（95人参加）
  - 「保育所における事故（障害）防止と対応」（52人参加）
  - 「委員会報告」・「行政説明」（62人参加）
- ・専門委員会による調査、研究
  - 第1委員会（環境改善）・・・2回
  - 第2委員会（人材確保）・・・4回
  - 第3委員会（保育保健）・・・4回
  - 第4委員会（広報）・・・5回
- ・金沢市保育医療連絡協議会等と連携しての調査・研究、研修
- ・こどもすくすくウィーク（ホームページに特設サイトを開設し、各保育所及び認定こども園の特色や活動等について情報発信、未就園児と保護者の施設見学を受け入れ）

イ 金沢市障害児・者福祉施設連絡会

- ・監事会（1回）、幹事会（2回）、連絡会議（2回）
- ・職員研修会（2回）
  - ①「福祉施設における顧客満足度向上」（16人）
  - ②「虐待防止・権利擁護」（11人）
- ・情報交換会（1回）
  - 「日常の業務の悩みについて～施設での取り組み、新人教育の方法など～」（16人）
- ・行政（金沢市）との意見交換会（1回）
- ・「プラザ祭り2023」、「福祉のつどい2023金沢」、「ふれあいコンサート」に参加協力
- ・市民体育館・プール無料開放の周知（※利用希望なし）
- ※レクリエーションボッチャ大会は、参加希望施設が少数のため中止

ウ 老人福祉施設連絡会

- ・理事会（1回）、総会（1回）
- ・施設長等研修会（オンライン）  
講義「老人福祉施設の管理職のためのメンタルヘルス対策」（3月、19人）
- ・介護職員等研修会（石川県立図書館）  
講義「老人福祉施設におけるICT・福祉用具の活用」（3月、9人）  
※後日動画配信
- ・施設職員の自主研修費の助成（20施設に助成）
- ・研修企画検討会（2回）
- ・施設間交流促進事業（4施設、1回）
- ・地域貢献活動（子ども宅食モデル事業の協力）  
フードドライブによる食材提供（延べ9施設、13回）
- ・SNSを活用した広報活動「カイゴの日常～ケアワーカーリレー」（27施設、27回）
- ・2月2日の麩の日に合わせて石川県製麩工業組合から麩の寄贈（42施設）
- ・介護職員人材定着・確保促進事業への協力  
ケア・メンター派遣事業の受入（2施設）  
かなざわ介護ラボの協力（実行委員2人、イベント登壇1人）

エ 地域デイサービス部会

- ・部会会議（2回）
- ・実務担当者会議（1回）
- ・デイサービス事業の実態調査（2回・経営状況、総合事業の取り組み等）
- ・職員研修会（2回）
  - ①「クレーム対応の必要性和初期対応」（12人）
  - ②「認知症の理解とかかわり」（16人）
- ・レクリエーション企画（1回）  
「ワークショップ～バスボムづくり～」（5人）
- ・職場内研修支援事業（4施設に助成）
- ・訪問研修（参加希望なし）
- ・合同作品展（10日間）
- ・SNSを活用した施設紹介（13回）

(3) 職員の資質向上・やりがいのある職場づくり

ア 職員研修（62回、延べ154人が受講）

- ・新任職員研修等の実施
- ・職員研修の実施  
「金沢市社協の70年の歩みと現状」  
「地域共生社会の実現に向けた地域福祉の基盤強化と社協の役割～金沢市社協への期待～」

- ・外部研修への参加
- イ 職員の資格取得支援
- ウ 職員への社会貢献活動への参加の支援

(4) インターネット環境等の整備

- 事務局内のインターネット環境の整備
- 公衆無線LAN環境を整備

(5) 金沢市松ヶ枝福祉館の管理運営（指定管理事業）

①金沢市松ヶ枝福祉館の管理運営

- ア 自主的活動の支援
  - ・利用登録団体（市内のボランティアグループ、福祉・保健・医療等関係機関・団体）  
355団体
  - ・研修室等利用状況  
利用者数：48,662人、研修室等利用：2,156回

イ 利用者満足度アンケートの実施

ウ タブレットの設置

金沢市松ヶ枝福祉館で開催する地区社協、民児協、保育部会等の会議における資料のペーパーレス化を図るとともに、リモートによる各種会議の実施を推進するため、タブレットを導入し、各種会議参加者に貸与した。

②福祉保健総合相談事業（裁判所職員OB会等と連携した相談活動）

- ア 福祉なんでも相談：32,513件
- イ 民事・家事に関する法律相談：15件